

# 管内のいちおしスポット

## 八方ヶ原

■ 塩那森林管理署 <http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/enna/index.html>  
 〒324-0022 栃木県大田原市宇田川1787-15  
 TEL:0287-28-3125(代表) FAX:0287-28-3531



満開のレンゲツツジ

八方ヶ原は階段状の台地になっていて、下から順に学校平（がっこうだいら）、小間々（こまま）、大間々（おおまま）と名前がつけられています。学校平には牛の放牧地（夏期）、売店レストランを備えた山の駅「たかはら」があります。大間々には駐車場、展望台があり、展望台からは関東平野や那須連山を一望できます。

周辺には遊歩道が整備され、絶好のハイキングスポットとなっているほか、高原山縦走の登山道の入口にもなっており、一帯は八方自然休養林に指定されています。

また、近くには約1000畝の広さをもつ「栃木県民の森」があり、森林展示館やキャンプ場、ハイキングコースなどが整備され、こちらにも気軽に訪れることができます。

八方ヶ原へは、自家用車またはタクシー利用で、JR東日本矢板駅より約40分、東北道矢板ICより約45分です。

なお、この道路は那須塩原市の塩原温泉郷にも通じていますが、冬期間は降雪で通行止めとなっていますので注意が必要です。

夏の平均気温が22℃以下という爽やかさ。秋は山々が色づき燃えるような紅葉が楽しめる八方ヶ原へ是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

(塩那森林管理署 広報広聴連絡官 生方隆司)

八方ヶ原は、栃木県の矢板市北部から那須塩原市南部にかけて広がる標高1000㍍から1200㍍の台地状の高原で、日光国立公園の一部となっています。現在、約20万株のレンゲツツジが群生していますが、これは昔、軍馬牧場があり、そのため草木が軍馬に食べられてしまい、レンゲツツジが残ったと言われていてます。

開花時期は6月頃で、その景観は見事で多くの観光客が訪れています。



学校平の牧場



ハイキングコース沿いの紅葉



大間々の冬

■ ■ 編 発  
 F T 行  
 A E 集 所  
 X L 集 所  
 (027) 総 関  
 (027) 東 森  
 221 林 管  
 300 理 局  
 ・ 11  
 131  
 95  
 38 課 局